

「人を大事にする」が  
我社のモットー  
職場でも地域でも  
子育てを応援しています

## 東電同窓電気株式会社

(横浜市西区)

### 連絡先

〒220-8580 西区桜木町7-40-3

電話 045-324-3211

\*「かながわ子育て応援団」認証事業者

職場では核家族の社員が多くなっています。女性にとっても男性にとっても子育てしながら、働きやすい勤務制度の整備に努めるとともに、社報での子どもの特集記事掲載、事業所ごとの夏祭りへの子ども等家族の参加など、子どもとのコミュニケーション向上を図っています。

また、大学生や高校生のインターンシップの受入れ、中学生の職場体験学習に協力するなど、地域の子育て支援にも積極的に取り組んでいます。

◆ 1ヶ月単位の変形労働時間制度、子どもの出生時・育児・看護等特別休暇制度など

### 就職する若者たちへエール！ 当社でいろいろな体験をしたインターンシップ（大学生と高校生）の紹介

最近、企業はインターンシップ（学生が企業で短期間実習・研修的な就業体験を行う制度）を活発に採用しています。

当社も人事労務施策の一環として、平成17年度から大学と神奈川県内の工業高校とタイアップし、積極的にインターンシップに取り組んでおり、今年も大学生と高校生が現業部門の事業所で就業体験をしましたので、社内報で紹介します。  
(記事 総務部 福島勇守)

#### 日大、神奈川工大のインターンシップ体験

日本大学と神奈川工科大学では、インターンシップを積極的に推進しており、学生が大学にエントリー・学内選考のうえ決定し、趣旨に賛同した企業が受け入れています。

今回、当社実習生の和田陽さん(日本大学経済学部産業経営学科3年生)と古木智さん(神奈川工科大学工学部電気電子工学科3年生)は、8月20日～31日の2週間、配電・工務・内線現場見学や本社各部と現場実務を中心に体験しました。和田さんは「経理業務」、古木さんは「内線工事」でしたが、電気工事を実際に見て、現場を理解することが、どの仕事に就いても大切なことを学んだそうです。

#### 平塚工、小田原城北工高のインターンシップ体験

神奈川県立平塚工科高校と小田原城北工業高校は、インターンシップを積極的に推進しており、2年生には学習の一環として修得させています。

8月21～23日の3日間、平塚工科高校総合技術科2年生の加藤央也さん、鈴木誠治さん、本田明彦さんの3名が藤沢営業所にて実習しました。

また、10月2～4日の3日間、小田原城北工業高校電気科2年生の渡邊哲也さん、佐藤拓真さんの2名が小田原営業所にて実習しました。

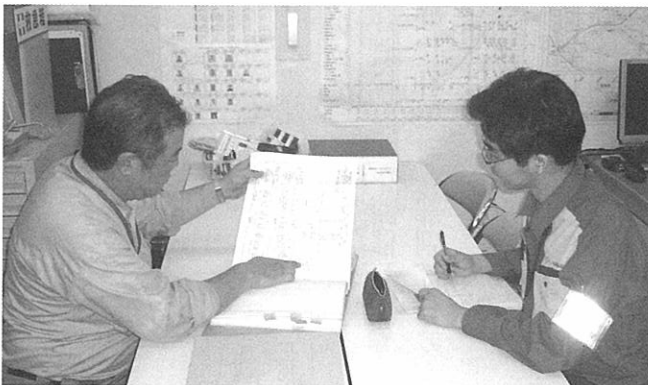
実習生は、最初は緊張した面持ちでしたが、社員の懇切な説明により徐々に気持ちも和み、配電工事現場見学や作業・材料整理等業務を体験し、特にチーム力が大切なことを学んだそうです。



▲配電部業務を行う実習生(左)



▲藤沢営業所で指導を受ける実習生(左の3名)



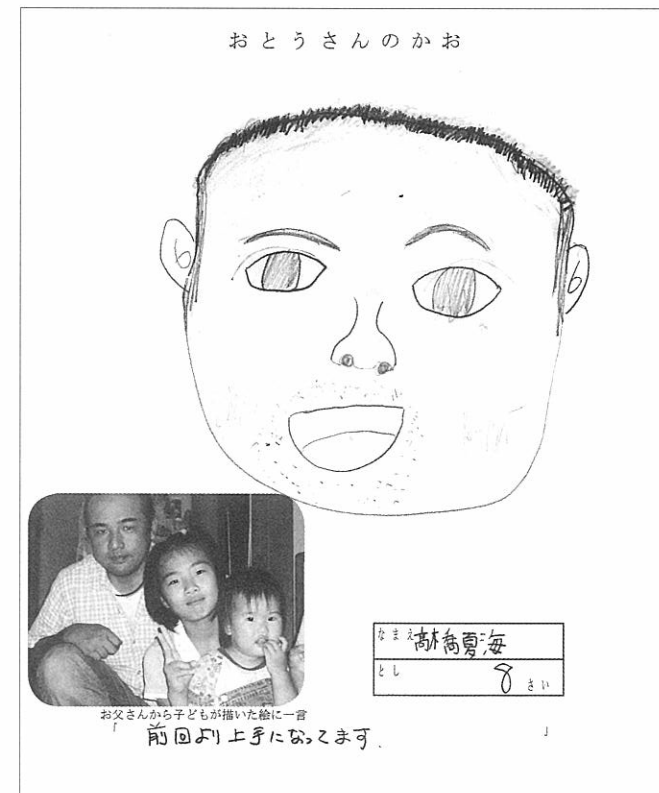
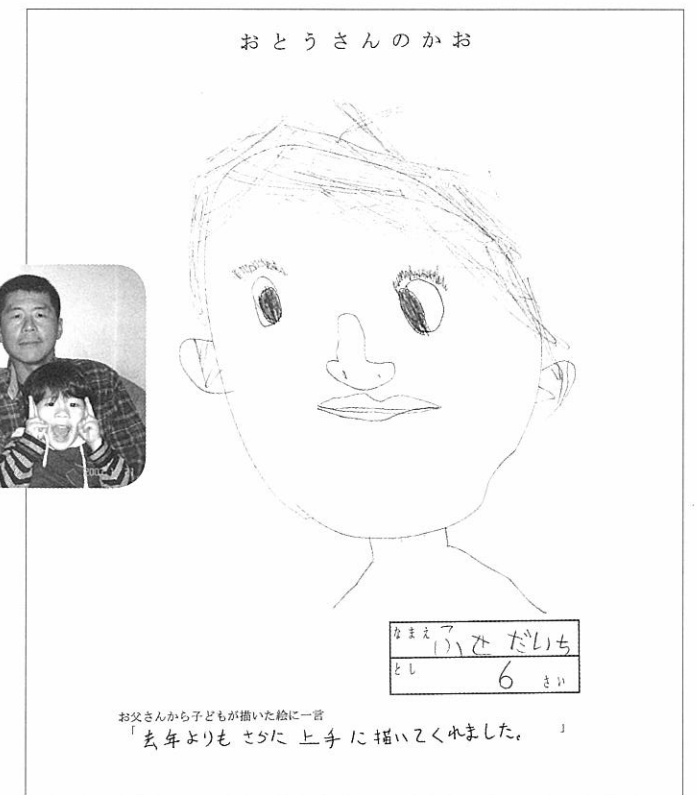
▲内線現場で指導を受ける実習生(右)



▲小田原営業所で指導を受ける実習生(右の2名)



小田原営業所 布施 祐一さん



横浜変電センター 高橋 裕さん



横浜変電センター 小笠原 良さん